

□議員名：奥 良秀

1 山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部増築工事について

論点	入札後の工程表に、平成30年2月28日の進捗率はどうなっていたか。
回答	入札後の工程表には、平成30年2月28日で100%完工の予定でした。

論点	市は工期内完成ができないと認識したのはいつか。
回答	当初は非常にタイトだが、適正な工期が確保されていると認識していた。しかし、平成30年1月26日に実施した前市長の聞き取りで適正な工期が確保されてないと認識した。

論点	工期延長等に関して、前市長から現市長、前室長から現室長へ文書での適正な引き継ぎは行われているか。
回答	工期延長等に関しては、前市長は伝えていないと回答された。また、現市長と現室長も引き継いでいない。

論点	平成28年10月3日の市内A・B業者説明会での、前市長の工期遅延に対しペナルティなしとする発言があったか、出席した業者や在職職員にヒヤリングを実施し、確認したか。
回答	説明会に出席した業者には確認していない。在職職員に確認したが、明確な回答は得られていない。また、前市長は法律の専門家で法的に問題がないという判断で発言されたと、認識している。

論点	工期延長で、税金が使われるのか。
回答	工期が延びれば諸経費も伸びる。やむを得ない措置だ。

論点	A棟の完成遅延で発生する影響は、どの程度か。
回答	この棟で実施予定の授業ができない。教授や先生の研究室が使用できない。食堂が設置され業者も決まっているが、営業できないので

	<p>補償を含め理解が得られる解決に努める。いずれにせよ、多くの方に御迷惑、御不自由をかけることは避けられない。影響を最小限になるよう大学と連携を図り、対策を講じる。</p>
--	---